

8・29-30

ゲリラ豪雨の つめ跡

▶ 国道23号沿のガケ崩れ(産子山8/30)



8月29日・30日の両日に渡って襲ったゲリラ豪雨。岡崎市や幸田町では、近年まれにみる被害を出しました。幸い当市では、人的被害を出す大きな災害にあわずに済みましたが、特に、午前3時から4時までの1時間で80.5mmの降水量を記録した29日は、多くの世帯で床上・床下浸水などが発生しました。

今号では、ゲリラ豪雨が残していったつめ跡をご紹介します。



▲ 陥没した尺地川(8/29)



▲ 浸水した車や家(丸山町8/29)



▲ 警戒水域を越えた西田川(8/29)



▲ 西迫町の土砂崩れ(8/29)



▲ 家まで迫った土砂(西浦町8/30)

▼ 災害対策本部(8/30)



8・29-30ゲリラ豪雨による被害報告(9月5日現在)

- 【床上浸水】20件(豊岡町・丸山町・竹谷町ほか)
- 【床下浸水】91件(三谷町・竹島町・鹿島町ほか)
- 【がけ崩れ・土砂崩れ】20件(西迫町・形原町・西浦町ほか)
- 【道路冠水】4件(三谷町・竹谷町ほか)
- 【避難所開設】竹島小学校、西浦公民館、東部市民センター

大雨・台風等の最中に災害にあわれたとき、またはあいそ
うな時は災害対策本部(☎66•1111)へご一報ください。
できる限り、被災を最小限にとどめるよう努力します。